

淑女入門 11

How to be a Lady

プロフェッショナル淑女

文——名村喜久江
え——石阪 春生

レストランにはいつてみよう。

白い上着をつけたウエイターが、すべるような足どりで近づいてきて、イスをひいてくれ、すわるや否や、メニューをさっと渡してくれる。

「ご注文は？」

「〇×△よ」

「はい、かしこまりました」

ちょっと気取ったポーズでお辞儀をして、すいすいと去ってゆく。その給仕ぶりは、流れるようになめらかであり、いささか芝居がかっている。

そんなサービスにふんわかと包まれて、客はドラマの中の主人公になったような気分を味わってしまう。それが、絵そらごとと知りながら……

お次は、喫茶店だ。

イスにすわってしばらく待つと

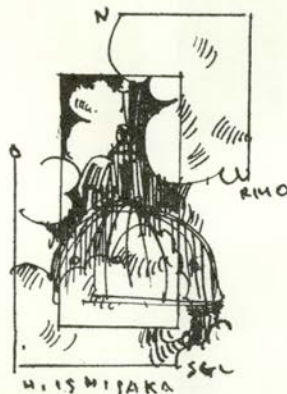
目の前にウエイトレスがぬつと立っている。ぶすつとした表情で、水だけをボンとおく。

「あのう、冷たいコーヒーください」

「レコーですね」

ニコリともしないで、いい直したまま、ブイといっぺしまった。

これに似た体験は、全く数限りない。「お茶のおかわりね」「お水ちょうだい」などと、ゼニにならぬものの追加注文でしようものなら「ハイ」と返事をするどころか、だんまり劇で、めんどくさそうにヤカンをおいて



ゆくだけ。時には、ぐいにとらんで――。

にっこり笑って、明かるく返事をしたら、顔のシワでもふえるのであろうか。損をするというのだろうか。愛嬌のいいウエイトレスに出会うことは、千円札を拾うよりまだ稀である。ラーメン屋でもソバ屋でもマーケットでも、総体に、あいそがよいのはおやじさん。こちらが値切ろうものなら「えーい、しゃあない。出血サービス」とまけてくれるのは概して男性である。おかみさんときたら「よそより、ぐつと安おまつせ」とシブい表情で、

お客につけ込むスキを与えない。

「男は度胸、女は愛嬌」といわれた時代は、ほんとに、遠くなってしまう。

しかし考えてみると、これは愛嬌

だけの問題ではなさそうである。職業人としての役割演技の能力や、プロフェッショナルとしての自覚や意識の問題につながっているのではなからうか。

男性は、男である以前に、ウエイターであり、セールスマンであり、板前であり、農夫であり、学者であらうとする役割演技に、真剣に取り組んでいる。プロ意識に徹しきろうと努めている。

だが女性には、いつの場合にも、主婦であり、OLであり、教育者であり、ウエイトレスである前に、まず女であり、女の素顔むき出しで演技してしまいがちなのだ。「ウエイトレスなんて、いつまでしてるわけじゃない

わ。いずれは結婚して、よき主婦になるんですもの。それまでのほんの腰かけ仕事なの」

「お茶汲みなんて、バカらしくって。これでも短大でてるのよ」

「一生、デパートの店員でいるわけじゃなし、結婚資金かせぎの一時しのぎですの」



これでは困るのである。

激烈な生存競争の中で生き抜いてゆこうとする男性たちは、その武器として、何事かについてプロであることを要求されるし、また、そうであろうと努力している。

「結婚までの腰かけなの」と悠長なことはいっておれない。だが、結婚という一つの区切りで、第二の人生（三

食、昼寝つき？）にはいりがちな女性においては、一生かけて、他人にない何かを追求してゆこうという厳しさ、ひたむきさ、切実さ、気魄に欠けるところがあるのではなからうか。氣に入らなければ、女まるだしてプイとふくれ、投げやりになり、支離滅裂になる。

× × ×

昔の淑女たちは、機織り、漬け物、裁ち縫い、その他モロモロの家事について、完全なるプロであった。男どもに口ばしをいれさせないだけの実力派であった。ところが、いまの淑女たちは、クツ下でいどに権利だけはつよくなったが、それに反比例して、男性とはりあってゆけるだけの一言一能、プロの実力を失ってしまったように思える。

みせかけだけの男女同権ムードで、チャホヤされ、ホイホイいわれることに甘えてしまい、男性の何割安かの実力しかもてないようでは、全く情けない。

「△△家の奥さんは、ヤリクリにかけちゃあ天才だよ」

「いやあ、〇〇君の娘さんね、ほんとに感心したなあ、の、すばらしいミソ汁の味」

「うちの課のA子ちゃん、あれはいいよ。仕事が早くて正確で、頼みがいいがある」

こんなぐあいにならないものだろうか。

すべからく現代の淑女は、そんなじょそらのヨソの人にはない存在価値を示すべきである。主婦は主婦としての、ハイミスはハイミスとしての、OLはOLとしての、厳しいプロ意識と、たくましい実力とを身につけてほしいのである。

△次号は鴨居羊子さんです▽



こんにちは、神戸っ子のみなさん!

ぼくは、スタークツラス号に乗って、日本一インド間を航海しているスウェーデン生まれの船員です。きょうは、ぼくにとって、最高にうれしい、記念すべき日でした。ぼくの長年の希望がかなって、さわやかな秋晴れの日に、美しく、やさしい日本のお嬢さん、SUEKOさんと結ばれた日だからです。日本の大好きなぼくは、結婚式もすべてジャパニーズ・スタイル。ハオリ、ハカマに威儀を正して、重々しく、王子神社で式を挙げました。キモノ姿の



SUEKOさんは"Very Wonderful!" 日本語はうまくしゃべれませんけど、二人の深い love があれば大丈夫。心は自然に通じます。

"サントリービールで乾杯!"——ぼくたち二人の門出を、キャプテンや仲間たち、SUEKOさんの家族や親せきの方たちが、あたたかく祝福してくれました。とてもしあわせなぼく。クールなサントリービールは最高の味でした。

<Star ArcZurus Bengt Johansson>

飲みほうだい<サントリービール>+食べほうだい<北欧風ヴァイキング料理> 1,000円<飲食税 100円別>



なごやかな
ムード
すばらしい
眺望ノ

ビヤレストラン 三宮交通センタービル9階 TEL ☎ 3705-6
スカイサントリー

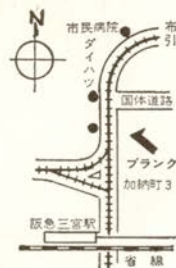
神戸に名古屋名物きしめんの
新しいお店が開店しました。



きしめんの店

一 路

神戸市生田区加納町4丁目 TEL 32-0765



コーヒのおいしい
ステキなお店が
開店しました。

喫茶・スナック

ブランク

神戸・葺合・布引町2丁目4～16

TEL (23) 0706



OCB 加盟店

年中無休

坂上 太佳子

神戸市生田区中山手通1丁目110

PHONE <33> 5543・7831

こんにちはノブです

アナタのクラブ

アナタのいいの場

《ノブ*クラブ》



“MY PACE IN PLAIN WAY”

《ノブ*クラブ》は、洋酒とお食事のスタンドです

営業時間PM5:00~AM2:00(AMより魅力音楽を演奏)

 **Nobu*Club**

ノブ*クラブ(三輪ノブ映)=ノブ興業株式会社チェーン
神戸市生田区北長狭通り1丁目41 生田新道

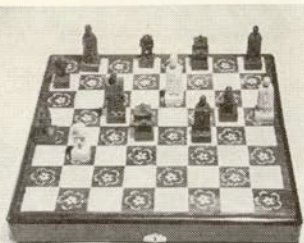
〈チェリービル3F〉 TEL <39> 2173

姉妹店 お茶漬の店“宮城”同様可愛がって下さいませ

ミニミニ神戸っ子



★女性のオーナードライバーが、結婚式に参列する時、洋服で車を運転し、式場で和服に着がえるのはじゃまかい。和服のまま車を運転して行けたら便利であるが——しかし和服での運転は難かしいし、危険だと一般に思われている。日本の着物というものは、チャンバラができるくらい、ホントは活動的なものである。和服を着て運転席に座り、ハンドルを握ると、袖がヒジまでまくれる、したがって、ハンドルさばきに不自由はない。また足とも、裾がわれてしまうので、足さばきが楽で、ブレーキペダルや、クラッチペダルを踏むのにも支障がない。また日本の草履も、靴と同じように、車の運転には快適で、心配がない。というように、車の和服運転は、心配ないし、美人が和服でスマートに運転しているのを見るのは、男性ドライバーにとっては、たまらない魅力がある。



★SHOPPING

チェスというヨーロッパのものと思われるが、ここに紹介するチェスは純日本産のもの。盤にもなる箱はクスノキで、あざやかに花模様彫られている。駒はホウの木で、これも馬、侍、二重塔、坊主、二宮金次郎、隠居がそれぞれ巧みに彫られている。秋の夜長をチェスでも興じてはいかが? (イクシマヤ調べ・10,000円)

★DRIVE MEMO

川口陽之

★自動車は隔離された密室になっているので、どんなにきたない言葉を吐いても他人に聞こえない。そのためかドライブしている最中は、上品な女性でも、よく雑言を吐く。とはいっても、しゃべり「バカ」とか「アホタレ」といっているわけではない。こんな言葉が口から出る時は、必ず疲れているのである。自動車のラッシュで2、30分間ノロノロ運転がつづいたら、2時間以上連続運転をしたらすると、他の車や、歩行者のちょっとした無法行為に、腹が立って、「コンチクショウ」「バカヤロー」と口から出る。こんな雑言が口から出た時は、自分では疲れていないと感じても、車を止めて、下車し、2、3分間でよいから、休むことだ。「悪い行為にやさしい注意」というのが、近代人の鉄則である。悪い行為を見逃すのもヒキウダだが、やさしく注意を与えるのもむづかしいことである。

★CINEMA



●十戒

ご存じ、巨匠ゼン・B・デミル製作・監督による、文字通り映画史上最大の作品といわれ、配役も、デミル一流のぜいたくをきわめている。「ベンハー」「エルシド」など、史劇、大作物で風格十分のチャールトン・ヘストン、「王様と私」「荒野の七人」のエルブリンナーを筆頭に、アン・バクスター、エドワード・G・ロビンソン、デブラ・パジェット、と老巧新鋭を配し、その他知名のワキ役俳優がずらり顔を並べている。

●10月末日より11月末まで新聞会館大劇場にてロードショー公開。神戸っ子愛読者の方には、特別割引鑑賞券を発行。お申し込みは神戸っ子まで。



★DRINKING

スタンド 浜 蝶

三宮・レンガ筋

TEL (33) 2566

ドアを押して入ると、今流行の曲「知りたくないの」が流れてきた。美声である。広くゆったりとレイアウトされた店内は意外とオーソドックス。美声の主は岩田博光さん。カウンターのなかでギターを抱えてうたっている。客と一緒に、また客の要望でカウンターのなかから歌を聞かせる店はめずらしく、ユニークである。さらに「青い月影」や「カルフォルニアフィズ」と名付けてこの店オリジナルなカクテルを飲ませてくれるのは岩崎利之さん。そしてお客の話し相手は後藤まことさん。この3人がこの店の共同経営者である。

もとクラブだったのを引き継いで開店してから5年半。3人はがっちりスクラムを組んでお客さんに親しんできた。ときには岩田さんと岩崎さんの2重唱が聞かれる。ビール(200円)ハイボール(300円)ジンフィズ(200円)ボルシチ特製スープ(300円)営業時間PM5.00~12.00年中無休。



★TRAVEL

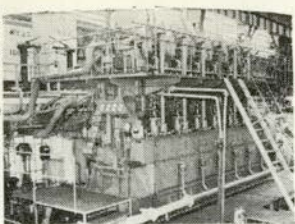
「芸術の秋」を控えた今夏、美術の宝庫ともいわれるヨーロッパを1カ月にわたって巡って寺尾匡子さん。第2回訪欧美術教育調査団に加わってのヨーロッパ美術館めぐり。ロンドンでは大英博物館その他を、パリではルーブル美術館近代美術館ブリュッセルではゴッホの生家、ハーグ王宮博物館。オランダに行けばアムステルダム国立博物館。ウィーンの国立美術館、ベニスアカデミア美術館、ミラノのサンタマリア・デレグラチエ、フロレンスのウフィツィ美術館、ピティ美術館、ローマ美術館と、ヨーロッパの主な美術館はくまなく鑑賞。特にイタリア最大の美術館であるウフィツィ美術館と、ヘイターのアトリエ訪問が最大の収穫とか。スケールその他恵まれているヨーロッパが羨ましいと嘆くことしきり。

ポケットジャーナル



★三菱重工神戸造船所が純 国産船用中型ディーゼル 機関完成

近年、木材運搬などの大型化にともない、4000馬力以上のディーゼル機関の需要が増大して、その開発が、このほど、三菱重工神戸造船所において純国産船用中型2サイクルトラックピストン型ディーゼル機関



写真は三菱MT50型ディーゼル機関

「三菱MT50型」の開発に成功し、第一号機を完成した。軽い重量、短い全長、取扱いが簡単。掃気方式の改良、燃料消費量が従来のものより少なく、重油の使用も可能、と数多くの特長をもったこのディーゼル機関

は、ディーゼル機関の分野において、日本では初めての経済性にすぐれたトラックピストン型化に成功したもののだけに、早くも関係者の評判を呼んでいる。

★神戸市初の虚弱児施設 グインホーム開設

さる10月7日、芦屋森天神の六甲青山に設美歌がこえました。神戸市で初めての虚弱児施設「グインホーム」の開設式だ。グインホームは、生涯日本の青少年のために献身した、米国の宣教師 Dr. Gwin. その徳を慕ってグインホームとなづけたもの。恵まれた自然の環境に、満2才から18才



写真は開設式風景

までの虚弱児（主に幼児・学童）を30名あずかり、健康体と社会性、学習性を身につけるようにという意図のもとに、建設された。理事長の江口章氏は「皆さまの善意と英知を集めて出来上ったホームで、地域からの孤立化をなくすために、新機軸に住民参加を試みて、灘神戸の婦人の方々、近隣のご婦人方に、食事、養育面で参加して頂きます」と施設近代化をはかす「アドヴァイザリー・コミニティ」と呼ぶ、グインホームと地域ボランティアとの

実際活動を試みる。施設長の中笠原平八郎氏は「一世の心があつまって出来上ったみなさまの館」です。施設は若い人々ばかりですが子供たちのために真剣にとりくんで働き、花を咲かせたい」と谷類介氏によるもので、自然を生かした、子供の個性的な可能性を幅広くダイナミックな素材の建物。地域ぐるみのボランティア活動で、末長い施設づくりが期待されている。



写真はグインホーム内部

★兵庫県美術五十人展開催
さる十月十日から十五日まで、大丸神戸店6階催会場では兵庫県教育委員会と

誕生日 ありがとう



誕生日ありがとう運動
誕生日ありがとう運動（は、晴天に恵まれた九月十七日（日）兵庫県農業会館大ホールで、第三回誕生日ありがとう運動のついでを開きました。

今年のテーマは「精神薄弱児（者）の福祉対策をみんなで進めよう」というもので、12時半、第一部の「精神薄弱問題についての理解を深めるために」に始まり、一時半から四時半まで第二部「運動のついで」が行われました。第一部では、浜田収氏（作品から「登根先生」ともなち）の写真展コーナー、精神薄弱児パネル展コーナー、児童作品展コーナー、即売会コーナーと、精神薄弱児に理解を深めるための展示、即売は入場した多くの人々の関心を集めていました。

また第二部では、開会のあいさつに続き、金井兵庫県知事、原口神戸市長の祝辞、メッセージ、誕生日ありがとう運動の経過報告、誕生日ありがとう運動の表彰者氏名発表、その後映画「残された子」が上映され、近江学園長永賀一雄氏の講演「この子らを世の光に」を最後に閉会した。

閉会後、神戸青年会議所の協賛行事として街頭パレードが行われ、会場は農業会館から、東遊園地まで市立昇中学校のバスバンド演奏に合わせて、一般参加者、ミス神戸、花のプリンセス、神戸インターナショナルレディーズクラブの人々のパレード。最後にこの運動の発展を願って、青空に色とりどりの風船をあげ、その風船が十二時間後に北海道に届いたというビックリするようなニュースをえて、第三回誕生日ありがとう運動のついで「は盛会のうちに終了しました。」

まだまだ一般の人々の精神薄弱児（者）に対する理解が足りない現状です。一人でも多くの方々のご協力をお願いします。

連絡先は、神戸市長田区前原町一ノ一神戸市立室内小学校
〇九一七・〇九一八

神戸新聞社の主催で、兵庫
県政百年記念「兵庫県美術
五十人展」が開かれた。

洋画部門で小磯良平氏の
「婦人像」をはじめ、日本
画で寺島紫明氏の「若い
女」、彫塑で新谷秀雄氏の
「トルソー」、書で深山龍
洞氏の「人麿旅の歌」などの
ほか工芸、写真など美術六
部門の作品が展示された。
美術の秋に毎年開かれる
この展覧会も、今年は県政
百年を記念するとあって若
手のめざましい台頭ぶりな
ど、出品作には意欲的なも
のばかり。連日、多勢の観
客でにぎわい、秋たけなわ
の盛況ぶりだった。

★広告美術コンクール 開催

最近都市に氾濫している
広告の美観保持と、技術向
上を目的に、十月十三日か
ら十六日までの四日間、市
役所南隣の東遊園地で、
「第七回広告美術コンクー
ル」が開催された。

これは兵庫県、神戸市、近
畿屋外広告美術組合連合会
の共催で毎年行われている
もの。参加団体は、大阪兵
庫、和歌山、奈良、滋賀の
近畿屋外広告美術組合連合
会の各組合で、昨年の奈良
に続いて今年は貿易都市神
戸で開催。

今年は例年に比べて出品
数は六十七点と比較的少な
かったが、質は年々向上し
ているという。内訳は造型
三十八点、突出三点、平広
告板二十五点で、市の条

例に基いた線で最大限に広
告本来の目的を達成しよう
と力点が並んだ。

審査員は、小笠原二郎兵庫
県参事、神秋夫神戸市土
木局長、二科会商業美術部
会員の木島武雄氏、兵庫県
宣美協会理事長で商業デザ
イナーの石村正太郎氏、洋
画家の松岡寛一氏の六氏。
審査は十三日午後一時か
ら会場において行われ優秀
作品一点に労働大臣賞をは
じめ、近畿二府四県の各県
知事賞、市長賞、議会議長
賞、各商工会議所、大阪広
告協会、塗料報知新聞社、
新聞公報社、総合報道社の
各賞と三十八点が選ばれた



写真は展示された広告美術の力作

作品は十六日まで展示。一
般の方々の広告美術に関す
る正しい認識を呼びかけ
ていた。

★オリエンタルホテルで 音楽結婚式

十一月八日、三時から五
時まで、オリエンタルホテ
ルでちょっと変わった趣向の
音楽結婚式が行われる。
これはオリエンタルホテ
ルが日本楽器との共催で行

う初めての企画で、エレク
トーン二台を使って、音楽
に包まれた結婚式にしよう
というもの。新郎、新婦は
一般の方を新聞で公募し、
その中から選ばれた三組を
招待して行なう。
式の費用は、いっさいオ
リエントタルホテル、日本楽
器が負担し、二十名の親
戚の方も招待される。変
ったところでは、ティー・
パーティーに二四〇名の一般
の女性の方を招待して、三
組のカップルの新しい門出
を祝ってもらうというところ。
選ばれた新婦には、音
楽教師もいるという。三組
のカップルにとって、この
結婚式が一生の思い出とな
ることは間違いないさそう
だ。

道化座・座内結婚 10代目誕生

菊薫る10月1日、地元劇
団の道化座の座内結婚10代
目が誕生した。10代目は、同
劇団の人気の、池田真人
氏と岩島道枝さんのカップ
ル。9月26日に式を挙げ、
この日は三宮の「クラ
ブいちの」で、仲間が集
まって祝福した。二人は、
結婚を機に上京、東京都
品川区上大崎2ノ9ノ15
TEL(43)1871Vし
て、演劇活動をやりたいと
いうことだが道化座で長い
間活躍していただけに上京
が惜しまれている。今後、
上京後の頑張りを期待した
いところ。
このカップルは座内結婚

■百貨会だより

★十一月十日から、東京渋谷の東
急百貨店本店に「元町バザー」
「神戸シャツ」「セリザワ」
「んがら屋」が、また東急百貨店東
横店に「永田良介商店」が進出
いたしました。どうぞよろしくお願
いいたします。

★宝飾店「タジマ」では、九月二
十四日から二十七日まで、そこ
百貨店六階新館特設会場で「世界
宝飾フェア」を開催しました。
会場には、ダイヤモンドをはじめ
ヒスイ、オパールなど、総額
五十億におよぶ宝飾を集めていて
目を見張るばかりでした。

★真珠・毛皮・舶来婦人服飾の
「ムラタ」では、十月十四、十五
日の二日間、村田真珠株式会社庭
園で、秋の内見会を催しました。
パリの街をいどる今秋のニュ
ーモードの数々、オーバーコート
スリッパ、ハンドバッグ毛皮、それ
に真珠が純日本風庭園での円遊会
とともに大盛況でした。

★婦人服飾の「カセット」では、
十一月十七日に東京西銀座店がオ
ープンする予定。どうぞよろしく
お願いいたします。

★東京西武百貨店七階で、十月二
十日から二十五日までの六日間、
「第二回ミニタ神戶おしやれフェア」
が開かれました。これは好評
のうちに終了した、第一回フェア
に続くもので、参加店は「セリザ
ワ」「スギヤ」「芸夢」「フミザ
リア」「マサヤ」「ムラタ」「ヨ
シオカ」「元町バザー」
「んがら屋」。

★この「おしやれフェア」と同時
に、今回は地階第二会場で「ミナ
ト神戶うまいもの会」のデモン
ストレーションもありました。
参加店は「ゴンチャヤフ」「ド
ンク」「本高砂屋」「亀乃井亀井
堂」「コスモポリタン」「モロゾ
フ」「ヒロタ」「ユーハイム」
「蛸」の九店。食べものに
かけても神戶は一流。東京っ子の話
題を集めて大好評でした。

の10代目にあたるわけだが同志座時代からあげると、初代（正木純・川村泰津）二代目（阿木五郎・辻井令子）三代目（久次米千秋・古賀芳子）四代目（岩井・一柳薫）五代目（池本八郎・長野弘美）六代目（久松道夫・来住慎子）七代目（神川武・人見理子）八代目（中倉敏博・五味紀子）九代目（田畑政弘・古高富久子）となる。もう初代は孫もいるそうだ。

★「西山弥太郎追悼集」 発行される

昨年八月十日神戸市で逝去された、川島製鉄株式会社取締役会長、西山弥太郎氏の追悼集である。



故社長の、経営者としての卓越した指導力と人間的魅力によって培われた西山精神が、川島製鉄株式会社の設立と同時に初代社長に就任、活躍した人である。川島製鉄の発展の歴史でもあり、その業績は高く評価されている。

神をしのび、同時に川崎製鉄の伝統として後世に伝えるため、昨年十二月社内にて西山記念事業会が設けられたが、その事業の一端として編さんされたのがこの本。氏の生涯の写真集、遺族の思い出、それに少年時代・学生時代、技師・技師長時代、所長時代、社長時代に縁故のあった人々の真情のこもった追悼のこゝとばを載せ、その数も八十六人におよんでいる。最後には座談会、対談、終焉記、遺稿集小伝、年譜と、故西山天皇の人徳、業績が浮彫りにされた追悼集である。五八七頁、非売品。

★津高画伯の自展個展

津高和一の氏恒例自展。西宮市高木町一での個展は10月28日から11月5日まで

花時計



フラワーロードが泣いています

最近、フラワーロードが美しく立派になった。市電も税関前までの線を廃止してしまつて道路巾も十分で、いちばん浜側には、噴水公園があり遊園地グラウンドが続き、

市庁があつて、花時計がある。市民の憩いの場としても絶好のゾーンになった。また国際港都のシンボル・ゾーンとしても通用する美事なものだ。最近では、さらにさんちかタウン、それは市役所前の地下駐車場の完成があつて、数年前の三宮の姿を軽く一新してしまつた。この一環の町づくりはさすがに原口市長の冴えたところであり、神戸っ子はみんな大自慢である。しかし、困ったことがある。それは道巾が広く

なったフラワーロードを狭ましと爆音高らかに深夜から早朝を走りまわつて楽しんでくれる雷族がめつきり多くなつたことだ。雷族ならずとも、道巾が広がれば多少は、スピードを楽しみたいマイカー族もいる。最近、クラクションを鳴らす自動車も増えているから相当なやかましきである。市当局に取縮れとはいわない。カキチ族に忠告したいだけだ。国際港都のシンボル・ゾーンで変なことは遠慮してくれよ。

(Y)

★ピンク レディ

味と形



男の子が性交欲を感じ、コイツに関心を持つようになると、自己のペニスの大小と性能能力について、いろいろ苦悶するようだ。たとえば、自分のペニスは他人のより小さいのではないかしら、こんなので相手とコイッスが出来るか、相手を手を満足させ快感を得られるだろうか。これは未経験者ばかりでなく経験者でも性的に満足が得られない場合には、ペニスの大小、性能能力について起る悩みの子だ。

女の子は、その膨張した乳房が美しいし、魅惑的だ。そのために、整形外科は乳房のロープめて忙しいとき。乳房ばかりか、鼻や、アゴやら、ロープめで美しくありたいと思う気持ちを満たしている。それは、まあ、いいさ、誰に迷惑かけるものでもなし。ところがある。

ここに、見合成立して健康診断をやりとりしなくてはならなくなつた男の子がある。ハァ、びっくりしたの、おどろいたのって、彼のペニスはロープめになっていて、一定の大きさにおさまつたまま。ご不自由であらうにね。(医者も医者が……)

ペニスは権威勢力、父権、繁殖の象徴としてあらわれてきた。力のかぎりない、劣等感の裏がえしみたいな男の子は、味の悪い水っぽいイカをはおばるようであつた子にとつてはただけなものよ。

△とんがらし▽

皆さま!!こんにちわ!!

急に寒くなりましたネ

寒い季節は温い鍋物が一番です。

忘年会は当赤坂へ申込み下さい

赤坂名物(三人・五人・十人一部品で出来ます)

△吉野鍋:(若どり変り鍋)

△清盛焼:(神戸肉のバター焼)

△蔵王鍋:(山海の珍味鍋)

△牛肉のしゃぶしゃぶ

△ちり鍋:(鯛ちり
魚ちり
ブタちり)

◎各一、〇〇〇円より:

御商談・御宴会・囲碁会

マーじゃんに御利用下さい

アンフォルメ
抽象画のある
御料理と
御泊りに

御料理と
御泊りに

赤坂



お電話下さい。
直に参上打合せ。

神戸中山手四 ② 7836・7846

リンゴ酢と蜂蜜で

腕をふるった

新しい「味」

このおいしさが

美容と健康にプラスします

神戸三宮生田ノ社ノ西

鯛の又半

電話・三の宮 ③ 0935

ぼくたちは「悪童」ではなかった。
しかし「善童」でもなかった。

2

もくれん

木蓮夫人

前号

前号 ぼくが伯父の営む薬局に養われていた中学
生のころ、福井県鯖江から来た少年店員が性
の世界をきらりと光らせた。それから三十余年、少年店員
は鯖江に帰って家業の温泉旅館をついで元氣にくらしてい
るといううわさを聞き、ぼくは旅のついでに鯖江で下
車して電話した。名は忘れていたので、温泉だけをたよりに
教えられたままに弁天湯というのに電話したのだが、
ちょうどるすで夕方六時に帰るといふ家人の返事。若い
ときには神戸に出ていたというし、古い温泉は鯖江には
そこ一軒ということだったので、まずはまちがいないと
思い、あらためて六時すぎに電話することを約した。……



伊勢市に宇治山田市とっていたころ、ぼくはこの神宮皇学館という官立四年制専門学校に学んだ。それには奇妙な因縁があったのだが、ぼくが入学するのにこていねいにも二年も浪人した。神ながらの道にのっとって神職と歴史・国語の教師を養成するのが建学の本旨ということだったが、ぼくは卒業するとき「七たび生まれても神主にならず」と放言して憎まれた。

その学校で、小野田万寿教授に東洋史をならった。教授は白鳥庫吉博士直系、西域史の専門であったので、砂

漠に消えた帝国やさまよう湖や草原を疾走する血の馬の話になると生彩があり、ぼくの空想をげく刺激した。

さらに、小野田教授にはもとお世話になった。その学校は三年までは全寮制度だが、四年には下宿することになっており、ぼくは相棒と小野田教授のとなり自炊することにした。教授のお宅はむかし大きな旅館だったそう、そのとにフトン部屋がついていた。ぼくたちが借りた家はそれを改造したもので、一戸といっても四畳半と六畳とだけの納屋のようなところだった。そこに相棒と万年床のだらしない生活を送った。相棒はこんど『オール関西』に戦記『ニューギニアでの彷徨』を書いて注目された金本林造である。

教授夫人は木蓮の花のようにきれいな人だった。

皮膚が雪のように白い。あごにかなり大きなホクロがあったが、それがかえって魅惑する星と見えた。

それに、いつも香りのある微笑が漂う。それは童女のそれのようでもあり、一点の邪気も暗い影もなかった。ふきげんな表情も、一度も見かけたことがない。そのころすでに、女にはヒステリーというものがあることをもの本で読んで知っていたが、あれはうす汚れた俗人どもの妄説ではあるまいかと思つたものである。

夫人は黒っぽいキノコがこによく似あつた。教授のお宅の門には古い松が枝をひろげていたのだが、ある夕方、夫人がその下を黒いキノコを着てすーっと、玄関にはいられたときは、白い顔が余計に浮いてはつとしたことをおぼえている。ぼくも金本も、口には出さなかったが、意識のどこかではああいう女人を将来妻に持ちたいと思つていたのにちがいない。それから、柳原白蓮にはたいへんわるいけれど、「白蓮」は白いハスの花のことで木蓮とはちがうが、その白蓮さへ夫人にむしろびつたりすると考えたほどである。

そのころぼくたちは食費を極度に切りつめた。それで、春には学校の帰りにワラビをどっさり採集して、独特の方法でアタをぬき、油あげをまぜて煮てはそればか

り食つた。あるいはケズリブシに醬油をぶっつけたままですます。ほかに煮豆、一錢てんぶら、ドブづけを愛用した。そうして余した金で、土曜の夜になるとぶつたおれるまで酒を飲むのである。そのころは、金がなくなるか、意識がなくなるかまで飲んだ。そこは門限もない戸主のありがたいところであつた。

そんなぼくたちを見かねてのことだろうが、教授はときどき夕食に招いてくださり、木蓮夫人は夕食をとけてくださるようになった。それがしまいには一週間のうち半分は差し入れというあんばいになった。

「さあ、たくさん召しあがれよ」

そのときも夫人はたいへん気前よかつた。教授の家族はほかに小学校四年生の娘さんがいただけなので、スキヤキとなると三分の二はぼくたち二人で平らげた。それがすむと手づくりのケーキ、上等のクダモノ、手挽きのコーヒーが出る。そのあいだじゅう、木蓮夫人はこまやかに給仕をし、ぼくたちのタバコがないと見ると、すぐ教授の買いおきのものを持って来てくれる。しかも、夫人からはいつも透明な笑いが消えず、ぼくは湯にでもひたっているようないい気分になった。

夫人は有名な大学教授の娘さんということで、あるとき里帰りしたとき、大きなハムをまるごとおみやげにくださつた。ぼくたちはそれを玄関の天井からヒモでつるし、一枚ずつ切つては明けても暮れても食ひ、べんとうにもいれた。それがなかなか減らず、しまいにはふたりともげんなりした。最後の一片を食ひ終つたとき「征服した」という感懐があつた。

ところが、ぼくたちが卒業する年の秋、教授は突然に姫路高等学校（もちろん旧制）に転任になった。

気落ちした。すでにその年、日華事変は始まつており、ぼくも卒業して神戸の学校教師になるとすぐ召集され、三年半の野戦生活がつづいた。いったんは召集解除になつたが、また召集され、敗戦後しばらくして帰つてみると小野田教授はすでになくなつていられた。

そののち、あの木蓮夫人は鯖江に移られた。娘さんが姫高時代の教授の教え子と結婚され、その人は福井大学助教授になり、夫人もそこに身を寄せられたという。

ほくはもう、木蓮夫人に三十年あまりお目にかかっていない。そのあいだにほくも人なみに結婚し、三人の子の父となり、職業がかなり多くの人に会った。しかし、夫人ほど一点の邪心を持たない女は知らないようにいつも思う。それで、せめて達者のあいだにあのまるごとのハムのお礼でも申しのべたいと思って鯖江に途中下車したのであった。

そのとき、あの性の世界をきらりとひらめかせてくれた少年店員にも会いたいものと思った。ところが、夕方六時でないと帰らないという。仕方がないので予定をかね、まず夫人をたずねてから弁天湯へもう一度電話してみることにした。

夫人が身を寄せる家はすぐわかった。

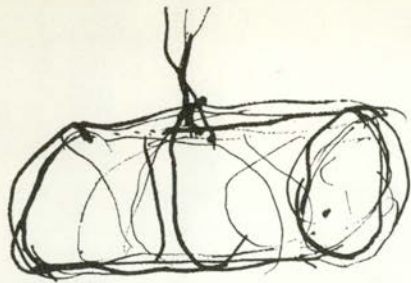
時はやはり正確に流れていた。あの木蓮のような女人

も、背がすこしかがんでいた。それでも気品の高い微笑と気前のいいことはむかしのままで、ほくがまだ飲み終わらないのにビールのセンをつぎつぎに抜き、料理を運ぶ。それから、アルバムをひらいてみせる。そこにはほく自身が忘れていた学生時代のほくがあり、戦場でのほくがいた。聞けば意外にも夫人はまだ六十二歳だという。ほくとわずか八つしかちがわない。とすると、学生時代は三十歳すぎでもっとも美しい女ざかりのときであったことにはじめて気づいた。とすると、ほくは木蓮以上のなにかをさえ感受していたかもしれないのだ。

そのころ、小学四年生のオシヤマだった娘さんも三人の子のおかあさんになっている。

そこへ、女婿の助教授が帰って来て話ははずんだ。その姫高学生時代に「神戸詩人事件」とよばれるものがあり、姫高では映画研究会のメンバーが関連して検挙された。

「町田さんたちの事件でしたわね。あのころは学生さん



たちの本をずいぶんうちにおあずかりしましたよ」

夫人が町田さんというのは当時姫高生だった日本美術史家、東京教育大学の町田甲一助教授のことだ。

「でも、みなさん、わりあいおだやかに扱っておもらいだったようで……」

それから、女婿が被疑者の近況をかなりくわしく語ってくれた。総じて神戸の詩人ほどに傷を残していない印象であった。「見せしめにやったようなもんです。すごいやつは引かかってませんよ」ともいった。この事件はいずれ書かねばならないだろうが……。

すっかり酔っぱらって話しこんで、気がついたら九時だ。電話を約束した六時はとくに過ぎていく。「とまっていらつしやいよ」という夫人をむりにことわり、とにかくくるまを呼んでもらった。宿を聞かれて、その返答にも困った。

くるまに乗るなり「弁天湯の近くに旅館はないかね」と運転手にたずねる。

「さあ……」

初老のおだやかそうな運転手は、口ごもって旅館といえるようなものはないという。

「温泉はいかがでしょう？ すこしはなれてますが」

「温泉？」

「鉱泉なんですがね。近ごろ建ったばかりでよろしくございますよ」

「いまごろ、ひとりでもとめてくれるかね？」

「さあ……連絡とってみましょう」

便利になったものではある。無線でなにやらいっていたが、ほどなく「どうぞ」ということであった。温泉を経営している男を別の温泉旅館に呼び出すのも変なものだとは思ったが、これも温泉がとりもつ縁だろうなどと、つまらぬ自己弁解をした。

くるまは鱈江のまちを出はすれ、まっくらな田んぼを走り、ちいさな村にはいつてとまった。なるほど新築したばかりのような旅館だ。名は聴琴亭としゃれている。

はいるなり、ぼくは弁天湯に電話した。

こんどはしづい男の声がかえってきた。

「お電話いただきましたようで……ところがお名前どうにも思いあたらないですがねえ。ええ、神戸にいました。イワヤ薬局？ 知りませんねえ。灘のほう？ 化粧品屋にとめたことはありますが、新開地のしたのほうです」

そういえば、声の質も全然ちがう。心配になってきた。

「いま、おいくつです？」

「四十になったところですよ」

「じゃ、神戸にいられたのは？」

「終戦すぐあとですよ」

これで、完全に人ちがいだとわかった。あの少年店員はぼくと同年、五十四ぐらいのはずだ。

「にいさん、いませんか？」

「大阪にいます。五十三ですよ。ええ商売しています。でもはじめから大阪です。神戸で働いたこと全然ないんですがねえ……へんですわねえ……男きようだいはふたりだけです。……まあ、おうかがいしてみしましょう。神戸のかたと聞くとなつかしいですから……」

ぼくはおもくるしい気分になって、湯にはいりにいった。湯も団体の宴会がはねたあとなだろう、よごれかえって脂肪が重油のように浮いている。温泉が取り持つ縁もえらいことになったものだ、そのあとはひとり索漠とビールを飲んだ。

プザーが鳴り、来客を告げた。

「ごめんください」

ふすまがあいて、そこにあらわれた男はあの少年店員とは似ても似つかぬ顔をしていた。あの店員は丸顔で、色が白くてキメがこまかくてサクラ色に上気し、メガネをかけていた。それなのに、そこにあらわれた男のアゴはとがり、ちいさな目がくぼんでいて、どこか精悍である。

(つづく)



ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを!

三恵洋服店

元町4丁目 TEL ③4 7290



世界の品々は
サノへでお選
びください。



元町2丁目
③4707~8



Mr. Kent
came to Kobe
流行に左右されない
本来のオシャレ
それがKentです
シックな
スコッチ風の店舗
それがFunakiyaです

オシャレ洋品の店

フナキヤ

元町3 TEL <33> 3617



あらゆる体型に
フィットする
お誂えシャツ



紳士洋品の店

千利庵
MEN'S SHOP
元町4 TEL ③4 6959



高級紳士服専門店

神戸テーラー

さんちかメンズタウン TEL 33-0388
生田区北長狭通2(阪急西口) TEL 33-2817-3173



よろず物 襦袢 衣縫上處

神戸シャツ

大丸前 TEL 33・2168

The
Cosmopolitan
Valentine F. Morozoff

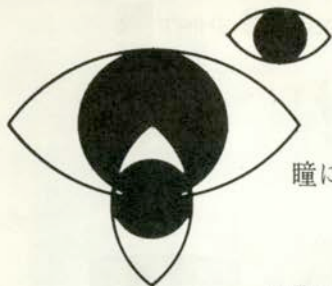
コスモポリタン
チョコレート・キャンデー

神戸本社 神戸市生田区三宮町1丁目170 電話 33-5304
神戸直売店 神戸市生田区三宮町1丁目 電話 33-1217
大阪堺筋店 大阪市東区淡路町2丁目 電話 231-6979
大阪心斎橋店 大阪市南区安堂寺橋通4丁目 電話 251-4182
東京銀座店 東京都中央区銀座8丁目 電話 571-2303
東京新宿店 東京都新宿区角筈1丁目 電話 352-2436
新宿ステーションビル地下2階
東京有楽ビル店 東京都有楽町 有楽ビル 電話 213-2821
東京国際ビル店 東京都丸の内 国際ビル 電話 212-3746



ご贈答に風味豊かなカステラ
長崎堂本店

本店=大橋町5大五ビル(61) 0553-4
新開地店=松竹座前(56) 2423
元町店=元町6(34) 4130
さんちかスイーツタウン(39) 3625

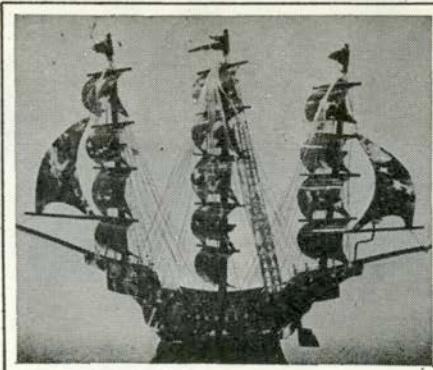


瞳に美しさを保つ
スポーツに
美容に
現代の科学が生んだ
コンタクトレンズ

日本コンタクトレンズ協会会員

国際コンタクトレンズ研究所

神戸市灘区御幸通八丁目九ノ一 (三宮駅前)
神戸国際会館内 TEL (22) 8161・(23) 2570



センスあふれる

太田 鼈甲店

べっ甲専門店

元町1丁目 TEL ㉟ 6195

高級きものとおび
しみぬき・活洗専門店



平野

つるや本店

兵庫区神田町125
(家庭裁判所前東1丁)
TEL ㉟ 6932

創業明治二十八年

履物の山下

古い老舗に新しいセンス

神戸 三宮センター街

TEL ㉟ 0256

確実正札 完全冷暖房

静かに品選びの出来る店



創作ハンドバッグ
工芸品 ORIGINAL

神戸 ■ 元町

ACCESSORIES

イクシマヤ



TEL. (33) 2415・2416



やっぱりうまい
むさしのとんかつ

コベニ宮
ムサシ
でんわ 三三七七
三一〇八



大上鞆店・いなみ

元町通1丁目 TEL 33・3962
さんちかメンズタウン TEL 39・4627

額縁絵画・洋画材料
室内工芸品



末積製額

三宮・大丸北
トア・ロード
☎1309・6234



亀の井 龜井堂本家

神戸三宮トアロード
本店 33-0001
電話 南店 33-1616
さんちがスイーツタウン
電話 33-6532

おすし
てんぷら



栄彌

営業時間

A. M. 11.30 ~ P. M. 9

支店	本店
TEL さんちか味ののれん街	大丸前・三宮神社東
TEL ③⑨ 5 2 3	TEL ③③ 5 5 6 7 7 7 4 2 東

(毎週月曜日休み)



洋菓子 喫茶

db CASCADe

カスケード

本店	三宮センター街	TEL <33> 2993
支店	三宮柳筋店	TEL <39> 8530
	垂水町鉄ショッピングセンター店	TEL <76> 1964
	甲南店	TEL <41> 2308



洋酒の店

OK

小川 深雪
阪急西口下る京町筋
TEL <39> 1413



洋酒の店 キャンテイ

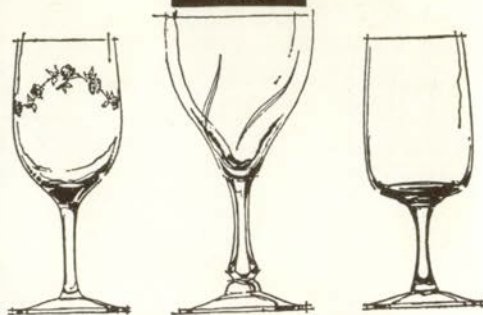
Chianti*

神 晴 夫 TEL(39)3060

213KITANAGASA-DORI IKUTA-KU KOBE

CLUB

落



清水よし子

生田区下山手通2丁目TEL(39)1515

SNACK BAR

マゼラン



生田区加納町4丁目 TEL 39-2366

YB

CLUB
Young Bell

松田真理子

生田・中山手2丁目89・光ビル1階 TEL 33-3052